

学校だより



# くるだ

令和6年1月30日 第11号  
富士宮市立黒田小学校  
富士宮市星山 1030-2  
電話 0544-26-2670

学校教育目標

自分事として学び、共に活動する子

## 野球しようぜ

— 次の世代に夢を与える —

校長 米津 英郎

タイトルにある「野球しようぜ」は、メジャーリーガーの大谷翔平選手からいただいたメッセージに記されていた言葉です。この言葉に込められた大谷翔平選手の熱い思いを感じ取ったのは私だけではないでしょう。

本校に大谷翔平選手のグローブが届いたのは1月18日(木)でした。子供たちに早くグローブを見せたいと考えた私は19日(金)の給食の時間に臨時放送を流し、グローブと大谷翔平選手からのメッセージを全校に紹介しました。そして、22日(月)から26日(金)まで、全校にグローブを回覧しました。2月1日(木)から、グローブの使用を開始します。

1月19日(金)に臨時放送を流した時、各教室から大きな歓声が上がりました。この歓声の大きさから、子供たちがグローブを心待ちにしていたことが分かり、臨時放送をしてよかったなと思いました。

臨時放送終了後、校長室前に子供たちが集まってきました。子供たちは、自分が考えたことをそれぞれ話し始めます。

- ・喧嘩をすると困るから、グローブを使う人をじゃんけんで決めればいいと思います。
- ・もったいないので、使わずにグローブはしばらく飾っておけばいいと思います。
- ・大きいグローブは高学年用、小さいグローブは低学年用にすればいいと思います。
- ・大谷選手は、グローブを使ってほしいと言っていたので早く使った方がいいと思います。
- ・私のお母さんもグローブを見たいと言っていたので、親も見られるようにしてほしいです。
- ・ぼくは野球に興味はないけど、大谷選手には会ってみたいのでどうすれば会えるか教えてほしいです。

子供たちの発言は止まりません。興奮しながら話しています。中には、グローブが盗まれると困るから、金庫に閉まっておいた方がいいという提案をしてくれる子供もいました。暗い話題が多い中で、大谷翔平選手からいただいたグローブは、子供たちに夢や希望を与えてくれました。

学校は、本来、子供たちに夢や希望がもてるようにする場です。大谷翔平選手と同じ方法を行うことはできませんが、教育活動という方法で、子供たちに夢や希望がもてるようにしていきたいと思います。今月もよろしくお願いします。「野球しようぜ・宿題しようぜ」